

はじめに

当社（株式会社山田製作所）では、平成23年から群馬県認定・高等技術訓練校が、開校しました。

そして、その教育・訓練を担当する部門としてヤマダテクニカルセンター（Y-Tec）が有ります。







平成23年以前も技術の伝承、個人の技能向上を目的にした教育・講習・訓練など実施されていましたが、技術・技能教育の主要な部分は統合され現在に至っています。

次の表に、認定登録の内容を示します。

Y-Tec 群馬県認定登録の対象訓練実施内容						
職業訓練の種類・訓練課程名及び訓練科名	訓練実施方法			試験		
	学科	実技		学科	実技	
普通職業訓練 短期課程 機械技術科 加工体感教育 加工体感教育	1研修室 ~5名/Gr 定員24名×3回実施 72名	実習場で実技を集合訓練 ・溶接 5H/16日 ・旋盤 3.5H/16日 ・フライス盤 4H/16日 ・ボール盤 3.5H/16日 ・機械製図 4H/16日 ・空気圧技術 2H/16日 ・油圧技術1 4H/16日 ・コスト勉強会 4H/16日 ・工程計画 4H/16日	・溶接 18H/16日 ・旋盤 19.5H/16日 ・フライス盤 19H/16日 ・ボール盤 19.5H/16日	講習時間 112H ・各課題毎、修了時に1回実施 ・サンプルスケッチ作成提出 ・課題、修了時に1回実施 ・課題、修了時に1回実施 ・学科講習中に演習問題実施 ・学科講習中に演習問題実施	1H/16日 1H/16日 1H/16日 1H/16日	実習場で実技集合訓練時に各課題を完成させる。
普通職業訓練 短期課程 応用専門技術科 FOG専門技術教育 FOG 専門技術教育	1研修室 ~10名/Gr 定員10名×3回実施 30名	・切削加工工具選定 2.5H/7日 ・M/Cプログラム 4H/7日 ・的手法実証教育 8H/7日 ・空気圧技術2 2.5H/7日 ・油圧技術2 3.5H/7日 ・改善実践教育 4H/7日	・切削加工工具選定 1.5H/7日 ・(学科のみ) ・空気圧技術2 1H/7日 ・(学科のみ)	講習時間 28H ・M/Cプログラム、切削加工工具選定についてはレポート提出 ・演習問題提出 ・油圧、空気圧、各課題、修了時に1回実施	宿題 0.5H/7日 宿題 0.5H/7日	受講生各自、改善テーマを決め1.5~2ヶ月間自職場の改善を行い、実践報告会にて報告資料の提出と、報告の実施評価を受ける。

加工体感教育

専門学科
溶接
旋盤
フライス盤
ボール盤
FOG専門技術教育

この認定登録教育内容の中に「加工体感教育」が有ります。

今回、資料をまとめ（教材文書化）した「ボール盤作業手順書」は、この「加工体感教育」の一分野の教育になります。